



ACCELL/SQL Release2 以降で上位Releaseへのバージョンアップ

ACCELL/SQL 現インストールディレクトリ	/home/ASQL
ACCELL/SQL 新リリースインストールディレクトリ	/home/ASQL_NEW

現在のACCELL/SQL対応データベースがUNIFY2000で、ACCELL/SQL 新リリースの対応データベースがDataServerとなる場合は、データベース移行処理 (UNIFY2000 DataServer)を行なった後に、下記の作業を行なう。

1. ACCELLアプリケーションの変換Part.1(ACCELL/SQL 現リリース)

Step1 現在のACCELL/SQL の環境変数の設定

```
UNIFY=/home/ASQL/lib
DBPATH=/home/DB_DS
DBNAME=file.db
PATH=/home/ASQL/bin:$PATH
TERMCAP=$UNIFY/termcap
UNICAP=$UNIFY/unicap
```

Step2 フォームをASCIIフォーマットに変換

```
マスターフォームの場合、 Q2ASC -a フォーム名 > フォーム名.az
一般フォームの場合、     Q2ASC フォーム名 > フォーム名.fz
ヘルプフォームの場合、   H2ASC フォーム名 > フォーム名.hz
```

2. ACCELLアプリケーションの変換Part.2(ACCELL/SQL 新リリース)

Step1 ACCELL/SQL 新リリースの環境変数の設定

```
UNIFY=/home/ASQL_NEW/lib
DBPATH=/home/DS_DB
DBNAME=file.db
PATH=/home/ASQL_NEW/bin:$PATH
```

Step2 アスキー化したフォームファイルから、ACCELL/SQL 新リリース用のフォームファイルを作成する。

```
マスターフォームの場合、 ASC2Q -a フォーム名 < フォーム名.az
一般フォームの場合、     ASC2Q フォーム名 < フォーム名.fz
ヘルプフォームの場合、   ASC2H フォーム名 < フォーム名.hz
```

Step3 makeファイルを作成し、コンパイル/結合/リンク

```
$makeamake
$make
```